

共催事業 ※参加申込・お問い合わせは、NPO法人京都景観フォーラム事務局まで。

## 京都景観エリアマネジメント講座(基礎講座)

主催：NPO法人京都景観フォーラム

景観についての専門的なスキルをトータルに身に付けるための講座(全8回)を開催しています。景観やまちづくりに関わる方や、興味を持っておられる方は、是非ご参加ください。

第1回 7月7日(土) 「基礎理論(1)」 講師：堀 繁氏(東京大学大学院教授)  
「景観とは何か、なぜ景観は重要なのか？」  
「良い景観とはどういうことか、景観を良くするにはどうしたらよいのか」

第2回 8月25日(土) 「基礎理論(2)」 講師：宗田 好史氏(京都府立大学教授)  
「世界の歴史都市の事例と景観エリアマネージャーの役割」

時間：13:30～18:00 会場：京都市景観・まちづくりセンター 定員：40名  
受講料：(全8回)一般35,000円、NPO会員30,000円(単回5,000円) ※学生割引あり 全8回20,000円(単回2,500円)  
申込：NPO法人京都景観フォーラム事務局 FAX：075-491-9663 E-mail：kkf@kyotokeikan.org

## ●京都市景観・まちづくりセンターの活動について

市民・企業・行政によるパートナーシップのまちづくりを推進し、京都らしい景観の保全・創造、質の高い住環境の形成などに取り組んでいます。住民の自主的な活動を支援し、まちづくり活動の拠点として、まちづくりに関する各種の相談に対して助言及び情報提供を行っています。

### ●まちづくり相談

地域の状況に応じたまちづくりの進め方について、活用できるまちづくりの制度や他の地域の取組事例などの様々な情報をご紹介するほか、まちづくりの専門家の派遣や、活動費助成(一部)などの支援を行っています。

### ●京町家なんでも相談

京町家の維持・継承に伴う様々な悩みや不安の解消に向けて、様々な情報をご紹介するほか、専門的な内容については、大工・建築士・不動産事業者などの専門家と連携した支援を行っています。

### 賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

年会費 個人1口 5,000円/団体1口 50,000円 特典 ニュースレター  
メルマガ会員も募集中。ホームページからご登録いただけます。

※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

問合せ先：(公財)京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127  
京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の1  
「ひと・まち交流館 京都」地下1階  
Tel：075-354-8701 Fax：075-354-8704  
E-mail: machi.info@hitomachi-kyoto.jp  
URL: http://kyoto-machisen.jp

まちセン 京都

### 交通機関

バス 市バス 4,17,205 系統「河原町正面」下車  
電車 京阪電車「清水五条」下車 徒歩 8分  
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩 10分  
車 立体駐車場(最初の1時間410円、以後30分ごとに200円/45台程度)  
\*できる限り公共交通機関をご利用ください。



(公財)京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。



平成30年度  
景観・まちづくり  
大学 春季

# 平成30年度 景観・ まちづくり大学 春季

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりについて多様な視点から学び、考え、実践へとつないでいくことのできる人材を育むことを目指しています。  
京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さんの活動を応援します。  
元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。

### 春季セミナー スケジュール

#### ■ 京のまちづくり史連続講座(有料)

5月25日 京のまちづくり史：古代から近世  
6月22日 京都の近代：歴史観光都市の誕生

#### ■ 京町家再生セミナー

4月26日 京町家を未来へつなぐ(有料)  
5月22日 知っておきたい! 改修に役立つ助成制度(無料)

#### ■ 京町家再生事例見学会(有料)

6月16日 疑問解決! 大工さんに聞く京町家改修

発行：公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター



問合せ先：京都市景観・まちづくりセンター  
共催：京都市都市計画局まち再生・創造推進室

**申込方法** 下記の申込先に、いずれかの方法でお申し込みください。

**申込先**：京都市景観・まちづくりセンター

**電話** 075-354-8701 **FAX** 075-354-8704

受付時間：月～土 9:00～21:30、日・祝 9:00～17:00

休館日：毎月第3火曜日(祝日にあたる場合は翌日)

※おかけ間違いにご注意ください。

**Eメール** machi.info@hitomachi-kyoto.jp

※申込の際、**セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号**をお伝えください。

※FAX、Eメールで申込まれた場合、定員の充足状況等により参加不可の場合のみ当センターからご連絡いたします。

※**お申し込み後のキャンセルは、当センターまで、必ずご連絡をお願いいたします。**

申込受付期限後でも定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。

**CPD**：景観・まちづくり大学(春季)は建築士会CPD制度認定プログラムです。建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。

## ■京のまちづくり史連続講座 **受講料(資料代等):1講座1,000円(学生500円※学生証をご提示ください)**

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を学ぶ全9回の連続講座です。古代から近世にかけての京都のまちの成り立ちや特徴、京都の特徴である学区による自治、景観の変化やコミュニティなど、京都のまちの重層性と、現代にいたる先人のまちづくりに対する活動の歴史を体系的に学びます。京都の景観やまちの形成に人々がどのように関わってきたか、人々の活動から学び、見識を深めることで、これからの京都のまちづくりに役立てます。

年間テーマ			
春季(4月～6月)	夏季(7月～9月)	秋季(10月～12月)	冬季(1月～3月)
概論	自治・産業	文化・暮らし	京町家・コミュニティ

※テーマは変更になる場合があります。

通年受講も可能です。年間の講座内容は4月以降に発表します。

### 京のまちづくり史：古代から近世 **定員50名(申込先着順)** | **申込受付開始:3月23日(金)** **申込受付期限:5月22日(火)**

**講師** 高橋 康夫氏(京都大学名誉教授)

**日時** 5月25日(金) 18:30～20:30

**会場** 京都市景観・まちづくりセンター  
ワークショップルーム

計画的に造営された平安京を原点に、京都のまちづくりは始まりました。戦乱や時々の権力者による改造、経済発展を経て、現在の京都の基礎となる部分が少しずつ形づくられてきました。人々の暮らしは、街区や道など平安京の都市空間をどのように作りかえてきたのでしょうか。古代から近世までの、京のまちづくりの歴史を学びます。

### 京都の近代：歴史観光都市の誕生 **定員50名(申込先着順)** | **申込受付開始:3月23日(金)** **申込受付期限:6月19日(火)**

**講師** 中川 理氏(京都工芸繊維大学教授)

**日時** 6月22日(金) 19:00～21:00

**会場** 京都市景観・まちづくりセンター  
ワークショップルーム

京都の近代は、幕末の混乱に引き続き、東京遷都による没落の危機感を抱えて始まりました。やがて琵琶湖疏水が通り、路面電車が走るようになり、都市のアイデンティティを確立していきます。古くからの伝統と、新しい価値観の間で揺れ動きながら、歴史都市として再生していった時代を振り返り、住民たちが新しいコミュニティを形成した様子を、景観の変化から検証します。

## ■京町家再生セミナー **受講料(資料代等):500円 ※5/22のセミナーは無料**

京町家の所有者や居住者、具体的に京町家の居住や活用を検討している方向けのセミナーです。年間を通して、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ!京町家の保全・再生に関する様々な専門知識をわかりやすく学びます。

通年受講も可能です。年間の講座内容は4月以降に発表します。

### 京町家を未来へつなぐ **定員50名(申込先着順)** | **申込受付開始:3月23日(金)** **申込受付期限:4月23日(月)**

**講師** 栗山 裕子氏(WIN建築設計事務所)

**日時** 4月26日(木) 18:30～20:30

**会場** 京都市景観・まちづくりセンター  
ワークショップルーム

**後援** 認定NPO法人古材文化の会  
一般社団法人京都府建築士会

京町家は、京都で大切に受け継がれてきた四季を通じてのお祭りや催事など、様々な場面に対応できるフレキシブルな住まいです。職住一体の暮らしの場であったため、同じように見える町家もよく見ると生業や地域性によって多様な間取りやデザインがされています。その町家の個性を大切にしながら次の世代に住みつないでいくことは、単に建物を残すことではなく、地域の中で培われて来た文化や町の力をつないでいくことでもあります。現代的な設備や手法も使いながら、京町家を楽しむ暮らし方を一緒に考えます。

### 知っておきたい!改修に役立つ助成制度(無料) **定員50名(申込先着順)** | **申込受付開始:3月23日(金)** **申込受付期限:5月18日(金)**

**講師** 京都市各助成金担当

**日時** 5月22日(火) 18:30～20:30

**会場** 京都市景観・まちづくりセンター  
ワークショップルーム

京町家を改修するにあたっては、多くの費用が必要になります。金銭的な負担を少しでも減らすためには、公的な助成制度を上手く活用する事も一つの方法です。京町家の改修の際にも使える各種の助成制度がありますが、制度を使用するには様々な条件があり工事を行う前にしっかり確認する事が必要です。今回の講座では、助成金の種類や制度を使うための注意点をわかりやすく解説するとともに、5月より本格的に施行される京町家条例についてお話しします。

## ■京町家再生事例見学会 **受講料(資料代等):500円** ※通年受講の対象ではありませんので、ご注意ください。

### 疑問解決!大工さんに聞く京町家改修 **定員20名(申込先着順)** | **申込受付開始:3月23日(金)** **申込受付期限:6月13日(水)**

**講師** 田原 利晃氏(京都府建築工業協同組合)  
狩野 文博氏(京都府建築工業協同組合)

**日時** 6月16日(土) 14:00～16:00(受付開始 13:30)

**会場** よしやまの町家  
(上京区段屋町通下立売下ル丸屋町260)

**後援** 京都府建築工業協同組合  
京都建築専門学校

京町家は現代の一般的な木造住宅とは異なり、伝統的な構法で自然素材を用いて建てられています。そんな京町家の改修について、経験と知識が豊富な大工さんにうかがいながら、よしやまの町家(京町家改修モデルハウス)を見学します。実際の改修事例を見ることで改修のイメージをつかむとともに、町家に長く住み続けるための維持管理についてもうかがいます。また、隣接する京都建築専門学校よしやま町家校舎の見学もおこないます。



よしやまの町家 外観